

学会報

(一九九七年十一月)

一九九八年五月末)

◇一九九七(平成九)年度は、大学院修士課程修了者一二名、学部卒業者一九名であった。提出論文の題名は次の通りである。

一、大学院修士論文

二、文学部卒業論文

※リボジトリ非公開

※リポジトリ非公開

※リボジトリ非公開

講義

仏教学概論 助教授 宮下 晴輝
 仏教学概論 教授 鍵主 良敬
 インド仏教の起源(前期)
 インド仏教の発展(後期) 教授 舟橋 尚哉

インド仏教の基本的思想の理解(前期)
 インド仏教の四大学派の思想の理解(後期) 教授 一郷 正道
 チベットの文化と社会 教授 白館 戒雲

中国における般若学の展開 教授 三桐 慈海
 日本天台思想史 講師 白土 わか
 演習Ⅰ 仏教学の方法 助教授 一色 順心
 教授 小谷信千代

講師 R・F・ローズ
 助教授 宮下 晴輝
 講師 織田 顕祐
 講師 山野 俊郎

演習Ⅱ

仏教学の主な課題助教授 宮下 晴輝
 講師 織田 顕祐

講師 山野 俊郎
 助教授 兵藤 一夫
 演習Ⅲ 仏陀最晩年の行動と思想及びその伝承 教授 吉元 信行

インド中観思想の理解 教授 一郷 正道
 瑜伽行派の所依の經典 教授 舟橋 尚哉
 撰大乘論による唯識仏教の研究 教授 片野 道雄

唯識思想入門 教授 小谷信千代
 法華経 教授 木村 宣彰
 華嚴経入法界品 助教授 一色 順心
 マヌ法典 助教授 兵藤 一夫
 演習Ⅵ 仏陀最晩年の行動と思想及びその伝承 教授 吉元 信行

中辺分別論 教授 舟橋 尚哉
 唯識仏教の諸問題 教授 片野 道雄
 華嚴五教章 教授 鍵主 良敬
 妙法蓮華経(前期)
 大乘諸經典とその註釈 教授 三桐 慈海

※リポジトリ非公開

一九九八(平成十)年度仏教学関係講義題目

一、文学部仏教学科

仏教研究の諸問題 教授 古田 和弘

仏教研究法及び卒業論文の題目決定

卒業論文の作成指導教授 木村 宣彰

論文作成の方法 教授 長崎法潤

演習

パリ仏典の研究(前期)

教授 小谷信千代

和訳による八千頌般若経(後期)

教授 片野 道雄

仏教と環境問題 教授 一郷 正道

サキャ・レクシエの講読

教授 白館 戒雲

大般涅槃經

教授 古田 和弘

観心覚夢鈔の研究 教授 鍵主 良敬

バガヴァッド・ギーター 講師 山本 和彦

演習
修士課程

二、大学院仏教学専攻

基礎科目

講義

ナーガールジュナの大乗仏教(前期)

瑜伽唯識説の展開(後期)

教授 片野 道雄

中国仏教思想の研究

文献研究

サンスクリット仏教文献の読解

助教授 兵藤 一夫

仏教漢文文献読解

助教授 一色 順心

仏教学特殊研究 I

講義

スッタニパータの研究

教授 長崎 法潤

インド唯識説の基本的課題

教授 片野 道雄

Kamalastīla 著 Bhavanakrama III の講解

教授 一郷 正道

十二門論宗致義記教授 鍵主 良敬

仏教学会活動報告

(一九九七年十一月)

大乘仏教の思想研究

教授 小川 一乘

インド認識論の比較研究

教授 長崎 法潤

維摩経玄疏

教授 木村 宣彰

成唯識論

教授 鍵主 良敬

大乘仏教の思想研究 教授 小川 一乘

仏教研究の方法 教授 長崎 法潤

成唯識論 教授 鍵主 良敬

関連科目(抜粋)

浄土経典の成立 講師 藤田 宏達

教示問答の研究 講師 白土 わか

天竺別集 講師 福島 光哉

大乘大義章 教授 古田 和弘

梵文無量寿経 教授 長崎 法潤

Panditajātaka の文献的研究 教授 吉元 信行

インド思想史入門講師 前田 専学

南方上座部仏教とインド・東南アジアの文化 教授 吉元 信行

十一月十三日(木)午後四時十分

於 一一一〇教室

「世親論書における思想の変遷の意義―業論を中心として―」

博士後期課程第三学年 鬼頭 徹氏

◇研究発表例会

十一月十三日(木)午後四時十分

於 一一一〇教室

「世親論書における思想の変遷の意義―業論を中心として―」

博士後期課程第三学年 鬼頭 徹氏

「梁代から隋代の二諦説」

博士後期課程第三学年 藤尾和世氏

「道相智 (Madgakarāṇa) について」
『二万五千頌般若経』を中心に
して」 助教授 兵藤一夫氏

◇史跡踏査

十一月二十八日(金) 午前九時三十分～午後五時

学生と教員を合わせて三十名程が参加。バスで黄檗山万福寺、宇治の平等院、大津の石山寺を訪れた。万福寺では塔頭宝蔵院に保存される黄檗版大蔵経の版木を見学した。

◇公開講演会

十二月九日(火) 午後四時十分

於 多目的ホール
「法然と明恵―比較思想史論の立場から」 駒沢大学教授 吉津宜英氏
講演会終了後、畑かくにおいて講師を囲んで懇親会をもった。

◇卒業論文梗概発表会

一月十四日(水) 午後四時十分

於 一三二教室
発表会終了後、学内食堂で送別懇談

会をもった。

◇福島光哉先生退職記念講演会

二月九日(月) 午後四時三十分

於 一三一〇教室
講演会終了後、鞍馬口瓢亭において先生を囲んで懇親会をもった。

◇新入会員歓迎会

五月二十五日(月)

第一部 記念講演会(午後二時三十分より一三三教室にて)
「仏教学の重み」

仏教学会会長 片野道雄教授

第二部 懇親会(午後五時四十分より学内食堂にて)

多数の教員・学生が参加して和やかな雰囲気の中で親睦を深めることができた。

編集後記

『仏教学セミナー』第六十七号をお届けします。発行が予定を大幅に遅れましたことを会員の皆様にお詫び申し上げます。

本号には、論文三篇、書評、研究ノート、海外ニュース、講演筆録の合計七篇を掲載することができました。

講演筆録としては、十二月九日に本学多目的ホールで行なわれた仏教学会主催の公開講演会における、駒沢大学教授吉津宜英先生のご発表を取録させていただきました。先生にはご多忙中にもかかわらず早速に校正をいただきました。厚く御礼申し上げます。海外ニュースには、ロバート・ゴ・ローズ氏が、五月一日から三日間ライデンで開催された第四回国際法華経学会に参加発表されたので、その折の様子を報告して下さいました。一日目はフェッター・ライデン大教授の基調講演が